

## 令和4年度「第7回といかん本音トーク」報告書まとめ

実施日時	令和5年1月23日(月)	①13:35~15:15 3人 ②18:35~20:17 4人
実施場所	問寒別生涯学習センター	

12月14日(水)に開催した「第6回といかん本音トーク」にてアンケートの集計結果を提示し話し合った際に出た、新たな「住まい」のあり方について検討しました。

地域づくりビジョンの輝く未来像を作成するにあたってキーワードを出し合い、それを元に輝く未来像(案)を事務局で作成し、住民から意見をもらうこととしました。

### 【内容】

#### 1. 第6回本音トークの振り返りと今回の内容について(第6回まとめ資料参照)

- ・前回ビジョンの取り組みの整理、優先順位をつけるためのアンケート集計結果を提示した。
- ・本音トーク参加者のみで実施したため、再度広くアンケート調査を行う。
- ・結果を見ると現在行っている3つのものについて重要度が高かった。

→「おひさま・ワラベンチャーなど独自の子育て活動」、「地域みんながPTAの継続」、「『といかん市』を使った地域の良さの再発見」

・「住まい」についても重要課題となっているが、どういったものを必要としているのか、新しい住まいがあるとしたらどのようなものが良いのか話していく。

#### 2. といかんに必要な住まいの検討

- ・シェアハウスであれば風呂、キッチンが共用でもいい。大きなキッチンがあれば集まれる。
- ・シャワー室や風呂については酪農業や建設業の人などが毎日使えるように個別か共用であれば自由に使えるような仕組みを考えなければならない。
- ・高齢者見守りのために1Fに高齢者等が入居して2Fに若い人などが入居するのが良いのでは。
- ・プライベートがない造りだと若い人はあまり入りたいたいと思わないかもしれない。
- ・実際にシェアハウスを見てみないとイメージが持てないので、シェアハウス体験のようなものができたら。

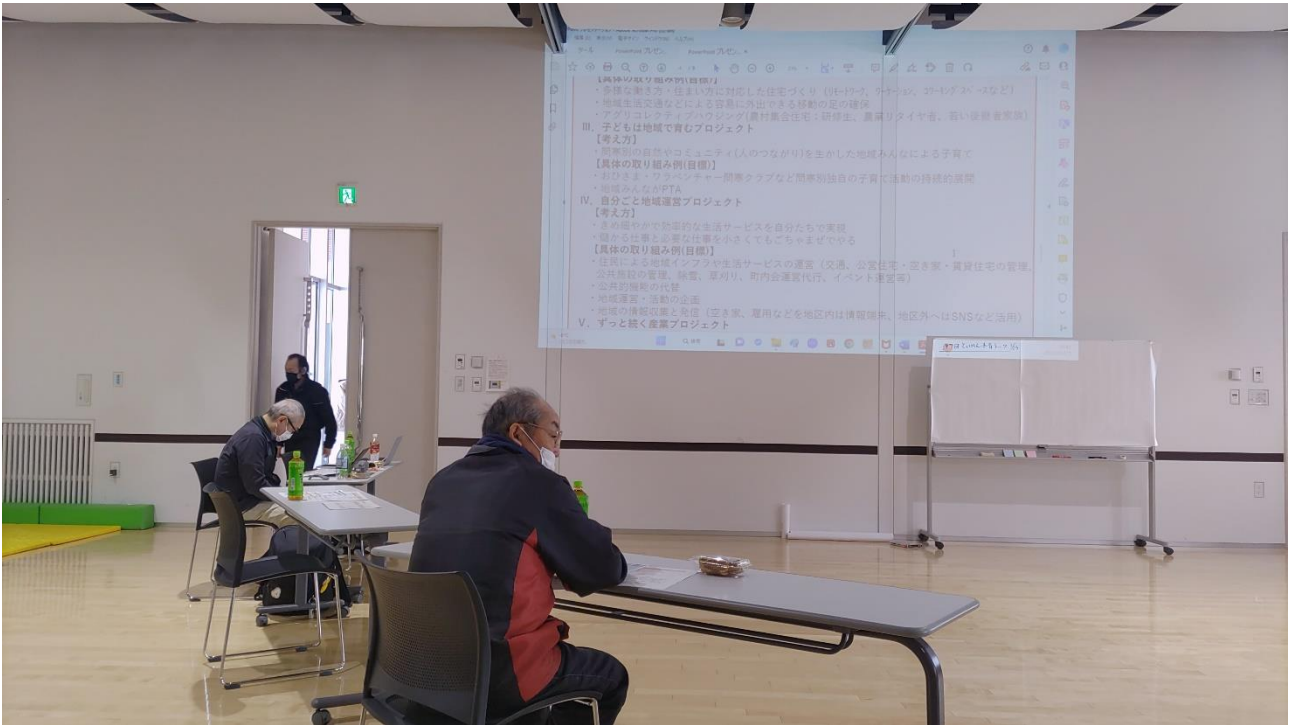
#### 3. 将来像のキーワードについて

「住み心地がよい」「つながる」「つなげる」「あしたへ」「みらいへ」「それでも明日はくる」  
「いいところを見つけよう」「いい意味で適度な距離感」「結束力」「人任せにしない」「放ってほけない」  
「オンリーワン」「楽しければ何でもできる」「問寒別だからこそ」「弱みを強みに」「出会い・学びの場」  
「助け合える、お互いのことを知る」などのキーワードが出された。

### 【次回に向けて】

- ・次回は2/15(水)に開催予定。
- ・今回出されたキーワードをまとめて事務局にて将来像(案)を提示し、意見をいただく。

(昼の部)



(夜の部)







# かん本音

① 直凍結

② 1000円

7000円 7-11  
8割  
お代

としいい  
負担

(社会 月給)

主婦も増える

としいい  
収入増 → 増える  
お代

としいい

お代 ストレスない

お代 大々

お代 下中

# トーク

○ エアレス 仲間うちで入り...

女性だけで  
1人は不安定... たいい

○ 来月まで、入って...

○ 理由にはいろいろ

○ 自分で動かすうちは、自分で住みたい...

⇒ 動きにくくなる... たいい

○ きっかけは、冬の生活

⇒ 近くに助け合える人がいると、リソース

○ 体を動かせる場所が近くにあること大事

○ 高市、広すぎ、... ニースと合わない

○ 毎月2000円

○ 冬のヒコが、仕事をせざる原因

○ 福祉、公衆浴場... たいい

○ 家を家の調査、使えそうものを改修して

そこから始めてはどうか...

おい

エアレス  
増える

共同スロース中心、  
手と比べるatok. たいい